

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年08月27日

計画の名称	東根市における水の安全・安心な社会基盤の実現（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	東根市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	673	A	673	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初		H31末
1	下水道処理人口普及率を87.9%（H30）から89.1%（H31）に増加させる。 下水道処理人口普及率（%） 下水道を利用できる人口（人）/総人口（人）	88%	%	89%
2	下水道整備済面積を1563.4ha（H30）から1590.8ha（H31）に増加させる。 下水道整備面積 供用開始面積（ha）	1466ha	ha	1591ha

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H30	H31	R02	R03	R04					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	東根市	直接	東根市	管渠(汚水)	新設	河北・東根幹線系枝線(未普及対策)	整備延長 L=3.0km	東根市						300		-		
	A07-002	下水道	一般	東根市	直接	東根市	管渠(汚水)	新設	東根幹線系枝線(未普及対策)	整備延長 L=2.8km	東根市							280		-	
	A07-003	下水道	一般	東根市	直接	東根市	管渠(汚水)	新設	村山幹線系枝線(未普及対策)	整備延長 L=1.0km	東根市							93		-	
											小計							673			
												合計							673		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
所管課において数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証し、その結果を踏まえて今後の整備計画を検討している。	令和2年度に実施
	公表の方法
	評価終了後、市のホームページ等へ掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道処理人口普及率について目標値を達成した。 下水道整備面積について目標値を達成した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	下水道整備が進捗したことにより、下水道事業計画区域内の宅地化が進み、人口増に繋がっている。
特記事項（今後の方針等）	
事業計画区域の整備がほぼ完了し、今後は水洗化の向上を図ることにより自然環境の保全に努める。 今後は市内東部を中心とした未普及解消を図るべく整備を推進する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道を利用できる人口（人） / 総人口（人）	
	最終目標値	89%
	最終実績値	90%
2	供用開始面積（ha）	
	最終目標値	1591ha
	最終実績値	1664ha